

# 公式ワナゲ

## 1 概要

棒（ポール）をめがけて輪（リング）を投げる縁日などでおなじみのゲームですが、公式ワナゲは、縦・横・斜めに合計 15 点となるよう配点された 9 本のポールに 2 m 離れたラインからゴム製のリングを投げます。

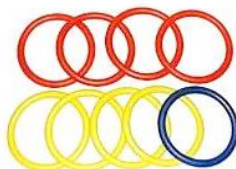
交互に 4 回投げた時点で得点の低い方が最後のリングを投げられる、リングが縦・横・斜めに一列並んだ場合は 2 倍の得点になる、など独自のルールによって競技性が増しているため、戦略の工夫や大逆転の爽快感を楽しめます。

## 2 用具

- ・ワナゲ台（木製 60cm×60cm）
- ・リング 9 個（赤 4・黄 4・青 1）

※市で貸出すリングは、

「赤 4・緑 4・白 1」または「黄 4・青 4・白 1」の組合せです。

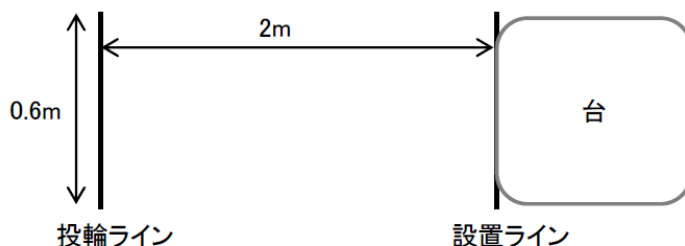


### 【梱包サイズ】

63.5×63.5×9cm 重量約 5.5kg

## 3 場所・コート

- ・屋内外の平坦な場所であれば使用できます。  
※屋外で使用する場合は、使用後に用具を軽く拭いてから返却をお願いします。
- ・<sup>とっりん</sup>投輪距離は原則として 2 m としますが、年齢や体力に応じて自由に設定することができます。
- ・投輪ラインの幅は 0.6 m とします。



## 4 人数


原則としてシングルス（1対1）で行いますが、ダブルス（2対2）、4対4など、変則的な人数でも可能です。

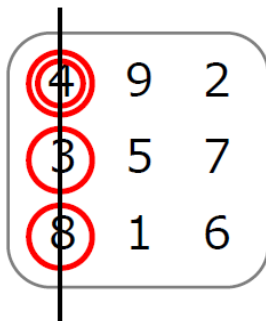
## 5 ゲームの進め方

- (1) じゃんけん等で先攻（赤）、後攻（黄）を決める。
- (2) 先攻、後攻の順に、1投ずつ交互に投輪する。

- (3) 各 4 個のリングを投げ終わったら、その時点での互いの得点を確認する。得点の低い方に「アンカー権」が与えられるので、「アンカー権」を得たチームはアンカーリング（青色リング 1 本）を投輪し、セット終了。  
※各 4 個のリングを投げ終わった時点で同点であった場合は、アンカー権は施行されない。『和の原則』
- (4) 2 セット以降は、前セットで負けた方が後攻となる。『負け後攻の原則』
- (5) 1 試合は 3 セットとし、勝ちセット数で競う。2 セットで勝敗がついても試合は 3 セットまで行う。同勝ちセット数の場合は、総合得点の多い方が勝ちとなる。総合得点も同点の場合は『和の原則』により同点で終わる。大会運営上勝負が必要な場合は、「一投勝ち」（サドンデス）で決める。

## 6 ルール

- (1) リングはどのように持って投げていても良いが、投輪ラインの手前から投げる。投輪は、両足を床につけて行う。ただし、かかとを浮かせてもよい。また、ラインを踏んだり、越えたりしてはならない。違反があったリングは、「無効リング」とし取り除く。  

- (2) 台上に乗っているリングは「有効リング」となるが、手から離れて一度床に落ちたリングがその後台上に乗った場合は、「無効リング」としてそのつど取り除く。
- (3) ポールに掛かっているリングが無効リングによって外れた場合は、外れたリングをもと通りにポールに戻す。ただし、ワナゲ台に乗っていただけのリングが移動した場合はそのままとする。
- (4) ワナゲ台の上に乗っていたリングが、その後のプレーでポールに掛かった場合、「有効リング」となる。  
※プレーによって台が動いても、セット中はそのままにしておき、得点確認後元に戻す。
- (5) 得点は、リングが掛かったポールの下の数字で計算する。また、縦・横・斜めのいずれか 1 列にリングが並んだ場合は、『一期(いちご・15)の原則』により 15 点 × 2 倍 = 30 点となる。



左図の得点 ⇒ 30 (①列得点) + 4 (②他得点) = 34 点

### 【解説】

- ① 4・3・8 で、縦に 1 列並んだので、15 点 × 2 倍 = 30 点
- ② 4 のポールにはリングが 2 つ掛かったが、列を作るのに 1 つ分をカウントしたので、残りの 1 つ分 (4 点) をカウントする。

## 公式ワナゲ競技方式

- ◆交互投輪方式：この資料で説明した競技方式。赤と黄が交互に 1 投ずつ投輪する方式で、正式には、1 対 1 の 2 人で行います。参加者が楽しく交流し、観覧者も試合を楽しめるという公式ワナゲ本来の目的を重視した方式です。
- ◆単独投輪方式：1 人が 9 個全部のリングを続けて投輪する方式。短時間に多数が競技できることから、大会などで多くの参加者がいる場合、その予選で採用されることがあります。最高は 8 列で 9 本すべてのポールにリングが 1 個ずつ掛かった状態で、得点は計算上 240 点 (8 列 × 15 点 × 2 倍) になりますが、これを「上がり」(パーフェクト) と呼び、特別に得点は 300 点になります。